

# 一 般 質 問

3月議会では、4名の議員が一般質問を行いました。

## 移転後の海部病院建物を 糖尿病対策基地に 櫻谷 千重子 議員

海部病院高台移転に向け工事が着々と進んでいます。病院建物の有効活用が大きな課題となっています。糖尿病は徳島県にとって深刻な問題となっており、糖尿病患者の食事療法や運動療法をはじめ糖尿病予備軍も含め、糖尿病にならないためのカリキュラム等を揃え牟岐町内はもちろん、各県下、全国からも人が押し寄せる糖尿病対策基地にすることを提案します。地域活性化と雇用の場として期待されます。国も地方再生を大きく掲げている現在、27年度、県に届けるため総合戦略の作成を直ちに押し進めることを要望します。

海部病院の移転が決まったことにより、つぎの大きな課題は、現施設の利用です。この場所は、町の中心的な位置にあることと、これまで町民の皆様が頻繁に利用していた施設ですので、現病院の移転後、できるだけ早く有効活用されること、牟岐町創生のために必須のことと考えます。

国は、今後の成長方針を「農業・観光・健康」に重点的に取り組むとされたところですが、徳島県は「糖尿病死亡率全国ワースト1」を続けており、病院建物を糖尿病対策基地として、食事指導、運動指導など、将来、糖尿病にならなくて済むように生活習慣を改善できるように施設として活用していくことは、一つの有効な案であると考えています。来年度一年をかけた他の施設も含め、地方創生計画の中で、できるだけ早い時点で県と町による合同の検討会を立ち上げたいと考えています。

## 牟岐町内 震度5強を受けて

27年2月6日、震度5強が牟岐町内を襲いました。幸い人命には被害がなかったとのことですが、家屋などの被害はどの程度あったのかお聞きします。また、大地震等による家屋の崩壊被害などの補助金制度、貸付制度は年齢制限や収入制限などはあるのか、さらに、南海トラフ巨大地震に耐える避難道路、避難場所でないければならないと思いますが、調査、点検、対処され災害の被害を最小限に食い止めるため、万全を尽くすことをお願いします。



運動器具を使った健康運動教室  
(少年自然の家トレーニング室にて)

災害発生時や発生の恐れのあるとき、自ら避難することが困難な人の名簿作りなどの調査は終了しているのか。今回の地震で安否確認などはされたのか。避難支援者の確保なども併せて